

「脱原発社会を考える議員連盟」主催
第5回研修会・市民公開講座

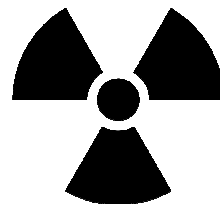
脱原発の旗手



俳優・活動家

やまもと たろう

「ひとり舞台～脱原発・闘う役者の真実」
集英社から刊行



山本太郎 来たる！

日時：2月27日(月)19:00～21:00 開場 18:30

会場：ヨコスカ・ベイサイドポケット

横須賀市本町 3-27 京急汐入駅徒歩1分

会場電話(828)ー1600

参加費：1000円

定員：先着順500名(申込み不要)

※定員を超えた場合はご入場

できませんのでご了承下さい

ここの4階です

協力・脱原発横須賀市民の会



私たち横須賀市議の「脱原発議連」は、地域から脱原発を推進する為に市議会内外で活動してきました。2か月に1度の市民公開講座を開催し、これまでフリージャーナリストの上杉隆さん、佐藤栄佐久・前福島県知事、保坂展人・世田谷区長らを講師に、お話を伺ってきました。

今回の講師としてお招きする山本さんは、脱原発の発言が原因で、予定されていたドラマの仕事を降板させられるなど、仕事を干されてしまいました。しかし、デモや集会にいつもたった1人きりで向かうその真摯な姿勢や、脱原発を志す人々の支援の為に手弁当で全国を駆け回る日々を送っているその姿に、多くの共感が集まっています。

また、黒岩県知事が打ち出した震災がれきの横須賀・芦名の最終処分場への受入れ問題にも関心を持ち、横須賀と横浜で開催された「知事との対話の広場」にも山本さんは参加しました。こどもの健康リスクが高まることから反対している市民の多くが山本さんの姿に元気づけられました。そんな山本さんに「脱原発」について横須賀で語っていただきます。

ぜひみなさま、ご参加ください！

【第1部 講演「脱原発～闘う役者の真実」】

講師：山本太郎さん（俳優）

1974年11月24日、兵庫県宝塚市生まれ(37歳)。俳優。1990年高校1年生時に『天才・たけしの元気が出るテレビ!!』の「ダンス甲子園」に出場し、芸能界入り。1991年、映画『代打教師 秋葉、真剣です!』で俳優デビュー。

その後、テレビドラマ『ふたりっ子』(1996年)『新選組!』(2004年)。映画『バトル・ロワイアル』(2000年)『GO』(2001年)など数々のヒットドラマ、映画に出演。また、俳優の仕事以外に『世界ウルルン滞在記』などで、肉体を使った体当たりレポートでも人気を博す。『光の雨』『GO』で2001年度日本映画批評家対象助演男優賞を、『MOON CHILD』『ゲロッパ』『精霊流し』で2003年度ブルーリボン賞助演男優賞を受賞。

2011年4月、脱原発活動を宣言し、活動家へ。

著作「ひとり舞台～脱原発・闘う役者の真実」

【第2部 パネル討論「地域から脱原発を進める為に」】

パネリスト：山本太郎さん、脱原発議連メンバー（一柳洋、藤野英明、山城保男）

ファシリテーター：鈴木博喜さん（フリージャーナリスト）

(お願い) 当講演会の著作権は当議連にあります。会場及び参加者のセキュリティ問題と肖像権の保護の観点から、スタッフ以外の撮影・録音は全て禁止といたします。

※ 今回の研修会・市民公開講座の参加費を、脱原発のため手弁当で全国を飛び回る山本さんの活動費と原発事故被災者の支援のために使わせていただきます。